

## 雑用セメント

6. 第2部第24委員会(11)  
耐火木材
7. 第2部第26委員会(26)  
1, 2, 3. 電気製鋼用珪石質耐火物, ガス事業用及びガラス工業用耐火物  
4. 耐火物の荷重及び軟化試験 5, 6, 7. クロム及びマグネシヤ質, 珪石質及び高アルミナ質耐火物 8. 断熱煉瓦
8. 第3部第5委員会(6)  
1. 珪素鋼板 2. 同標準磁器試験
9. 第3部第5委員会(20)  
珪素鋼板の種別等級に對する品質及び寸法公差
10. 第3部第5委員会(14)  
小型高壓油入變壓器規格
11. 第3部第12委員会(11)  
1. 委員長互選 2. 乾電池
12. 第3部第16委員会(8, 28)  
油引可撓絶縁管規格
13. 絶縁抵抗計に關する打合會(7)
14. 第4部第1委員会(13)  
ネヂ記號
15. 第4部第1委員会第3小委員会(4)  
ネヂ用限界ゲージ
16. 第4部第1委員会第4小委員会(18)  
1, 2. 十字溝木ネヂ, 同小ネヂ 3. 木ネヂ及び小ネヂ規格改正
17. 第4部第2委員会(7)  
フランジ規格中改正
18. 第4部第4委員会第2小委員会(1, 22)  
1, 2. 内丸及び外丸フライス
19. 第4部第7委員会(12, 29)  
製圖規格改正
20. 第4部第12委員会(11)  
1, 2. 自動車用かぎスパナ, 同星形座金
21. 第4部第15委員会(6)  
鋼球
22. 第4部第16委員会(21)  
横中ぐり盤精度検査
23. 第4部臨時第1委員会(打合會)(26)  
1. 一般用自轉車(塗裝) 2. 大形自轉車(車輪の徑28吋のもの)
24. 第4部臨時第2委員会(25)  
クラツシャー

工業品規格統一調査會に於ける6月中  
に開催の委員会並に議題

1. 第1部第1委員会(22)  
1. 一般構造用歴延鋼材 2. 炭素鋼軌條臨時規格  
3. 六角鋼の單純化
2. 第1部第2委員会第2小委員会(25, 26)  
アルミニウム合金分析方法
3. 第2部第5委員会(8)  
雑用セメント
4. 第2部第13委員会(9, 30)  
1, 2. 塗料用及びボイル魚油規格 3, 4. 調合及び淡彩ペイント規格追加 5. エナメルペイント規格
5. 第3部第2委員会(11)  
1. ネヂ形口金及び受金用限界ゲージ 2. 電球用ネヂ形口金及び受金規格改正
6. 第3部第4委員会(9)  
亜鉛めつき鐵線
7. 第3部第5委員会(4)  
小型油入變壓器規格
8. 第3部第14委員会(10, 30)  
1. 集魚燈用蓄電池充電用整流器規格 2. 蓄電池用ガラス纖維隔離板規格
9. 第3部第16委員会(16)  
ワニスチューブ
10. 第3部第16委員会(22, 29)  
ガラス絲, ガラステープ
11. 第3部臨時第1委員会(8)  
絶縁抵抗計
12. 第4部第1委員会第3小委員会(29)  
ネヂ用限界ゲージ
13. 第4部第2委員会(16)  
フランジ規格中改正
14. 第4部第7委員会(23)  
製圖規格改正
15. 第4部第12委員会(3)  
1, 2. 自動車用かぎスパナ及び同管接手
16. 第4部第13委員会(1)  
機械電弧熔接工資格檢定
17. 第4部第16委員会(18)  
横中ぐり盤精度検査
18. 第4部臨時第3委員会(25)  
起重機

## ハイパーカーブ法に依るガス滲炭

(A. Darrah, American Chemical Soc., Symposium on Furnace Atmospheres for Metallurgical Purposes, 1940年9月, Engineering Chemistry, Industrial Ed., 33卷, 1941年1月, 54~59頁) ガス滲炭法の進歩と Hypercarb 法と稱せられる特殊

な方法を記してゐる。この方法の特異なのは滲炭用の炭化水素ガスを豫備處理して活性化し、且滲炭中炭素の沈積を起さない如く脱炭する點である。本文では都市ガス又は天然ガスを多數の内部加熱式の放熱管に接觸せしめて約927°Cに熱し、之を滲炭爐の底部より導入し、裝爐材と逆方向に移動せしめる装置を記してゐる。(日鐵製鐵技總2(昭17)No. 5, 496(抄録))